

名情研だより

第2号

名古屋市情報教育研究会
広報調査部

－研修部より－

全体研修会 －メディア研修部－

8月31日(木曜日)に、名古屋市立港明中学校(港区)で、全体研修会を行いました。ワークショップを校内研修や授業の場で生かすことを目的として研修を進めました。

一般的な研修が、講師から参加者に向けた講義であるのに対してワークショップ型研修は参加者全員が共通の課題に取り組み、相互作用や双方向性を通じて学びや成果を生み出すという体験的な取り組みです。また、授業においても、子どもたちが学び合い、課題発見や課題解決の振り返りにおける成果を共有することができます。このことについて話をした後、その活用方法について実際の校内研修の様子や授業の事例を紹介しながら学んでいきました。

テーマを「情報管理・情報モラル」としたので、プレゼンやビデオで知識を得た後、ワークショップを進めていきました。

はじめに、関係する言葉や文を付せん紙にどんどん書き出し、次にそれらを整理し、関連付けをしてワークシートを作っていました。最初のうちは付せん紙が並んでいて、それらを囲ったり線で結んだりしていたものがどんどん形を変え、ワークシートが整理されていきました。最後に互いのワークシートをもとに発表会を行いました。

はじめに、関係する言葉や文を付せん紙にどんどん書き出し、次にそれらを整理し、関連付けをしてワークシートを作っていました。最初のうちは付せん紙が並んでいて、それらを囲ったり線で結んだりしていたものがどんどん形を変え、ワークシートが整理されていきました。最後に互いのワークシートをもとに発表会を行いました。

第4回教育研究研修部会 －教育研究研修部－

○ 研究発表会(第10回視聴覚教育総合全国大会の提案内容)



研究発表会の様子

発表者 南陽小学校 松下 慎先生

南陽小学校の松下慎先生に、山形県の小学校と行った交流学习についての提案内容を紹介していただきました。児童が自然な形で交流学习を始めることの大切さや、テレビ会議後の振り返りで次時への課題をもたせることの重要性などについて研修しました。

○ 講演会「情報教育の現状と今求められている研究」

講師：名古屋市教育センター情報教育部 指導主事 藤谷 浩一先生

「今、名古屋市が何を求めているか」について講演をしていただきました。コミュニケーション能力の育成や、情報モラルの向上という今日的な課題対応への視点をもって実践に取り組むことの大切さについて研修しました。また、「ITの活用方法を教えることではなく、情報活用能力を育成することが大切である」というご指摘から、それぞれの部員が実践を振り返る機会となりました。



研修会の様子



－ 研究部活動紹介 －



名古屋市情報教育研究会では、確かな学力を身に付け、生きる力をはぐくむ情報教育のあり方を追究するために2研究部と1研修部が実践的な情報教育の研究に取り組んでいます。その活動の様子を紹介します。

カリキュラム研究部

本研究部は、これまでに、小中学校における発達段階や学力に応じた体系的なカリキュラムのあり方を追究してきました。そして、本年度の研究テーマを昨年度に引き続き「情報活用能力の育成を目指したカリキュラムの追究」としました。

昨年度まで本研究部では、情報活用能力の目標にさらに迫るための具体的な方法として、統合ソフトを活用した情報活用能力の育成例としてまとめることにしました。本年度は、昨年度の研究の成果を踏まえながら、市教委が作成した各教科・領域の教育課程の中に情報活用能力を育成できる部分を見だし、情報教育の育成例を作成してきました。

さらに、作成した育成例をもとに授業実践を行い、その有効性について検証し、育成例をより分かりやすく、より使いやすいものになりたいと考えています。これらの活動を通して、昨年度作成した育成例を充実させながら、情報教育のカリキュラムのあり方を追究していきたいと考えています。

実践研究部

本研究部では、「ITを活用して『確かな学力』をはぐくむ指導法の追究」というテーマのもと、情報活用能力の育成を通して「確かな学力」をはぐくむことを目指しています。

今年度、特に次の2つに重点を置き、研究を推進しています。

第1に「情報活用の実践力を育成すると共に情報モラル教育を進める」ために必要な授業の流れを明らかにすることです。

第2に、ITを活用して「わかる」授業を実現することです。これは、現在、学校に導入されているIT機器を活用することにより、国語、算数（数学）、社会、理科等の教科の学習において、子どもたちの興味・関心を引き出したり、基礎・基本の学力を定着させたりできるのではないかと考えたからです。

現在、これらの2点について明らかにするために、実践を行っています。

メディア研修部

メディア研修部では、年に数回行うメディア研修会（だれでも自由に参加できます）をはじめとして、夏休み中には全体研修会（応募された方が参加できます）、秋には、実践研修会（研究会会員を中心に関心のある方が対象です）を行っています。メディア研修会ではコンピュータの便利な使い方を取り上げて研修を進めています。実践研修会では、情報モラル教育の進め方について、実際の事例や教材を紹介しながら研修しました。

メディア研修会については特に予約は要りませんので、研修内容に興味がありましたらぜひ研修会をのぞいていただければと思います。

情報教育機器調査へのご協力、ありがとうございました。

情報教育主任の先生には、お忙しいところ「情報教育機器調査」にご協力いただき、ありがとうございました。集計結果は1月頃、名情研ホームページにて掲載いたします。ご覧いただき、お気づきの点があればお知らせください。また、本調査の結果を、来年度以降の情報教育機器購入の参考にしていただくと幸いです。

ありがとうございました。

名情研ホームページ【<http://www.meijoken.com/>】